

市役所とガチンコで議論

市民の視点で“物申す”

市議会は、市役所の施策を厳しくチェックする機関です。市役所とガチンコの議論をしなければなりません。常に緊張感をもち、市役所がやるうとすることに、「本当に市民のためになるのか」という立場で検証すべきなのです。そしていつでも「NO」と言える勇気と気概が必要です。

市役所がやることに全て賛成する議会なら、あってもなくても同じです。無気力議会であってはなりません。

宮川まさみはこれまでの3期12年で、常に市政に物申す姿勢を貫いてきました。また行政に34年間携わった経験をもとにして、市に対して具体的かつ現実的な政策提案を行ってきました。

口も出すがアイデアも出す、文句も言うが評価もする、はっぱもかけるが自らも汗を流す。それが市議としての私の姿勢です。



自由民主党公認
宮川まさみ
69歳

「市民の想いを現実に！」

- 住み続けたいと 感じるまちづくり
- 4つの約束
- 市民の皆さんのための 地域医療と診療体制の充実
- 高齢者と障がいを持つ方のための 福祉施策の充実
- 市民の皆さんのための 地域経済と地域活力の推進
- 次代を担う子どもたちの 子育てと教育環境の充実



無所属
石田ひさなり
51歳

今、動きだそう！人にやさしい街づくり

人を思いやる優しい心で、いつでも、どこでも気軽に対話を、皆さんの声を市政へ。

- 生活** だれもが住みたいと思える街、安全・安心で快適な暮らしができる「まちづくり」に取り組みます。
- 産業** 紋別市は水産と農林・漁業で成長してきた街です。地域を活性化できる元気の産業の振興に取り組みます。
- 福祉** 人を思いやる優しい心を基に、心がふれあい、安心して暮らすことのできる「まちづくり」に取り組みます。
- 医療** 紋別市は水産と農林・漁業で成長してきた街です。地域を活性化できる元気の産業の振興に取り組みます。



無所属
あべひろあき
六十八歳

いのちを守る ひとを育てる！

希望・感動・やさしさの街づくり

- 海外との交流を促進 外国人観光客や外国人労働者の受入体制を拡大し、地域経済の活性化に取り組みまいります。
- 成年後見制度の推進 紋別市では、「成年後見センター」を設置し、安全、安心な生活の確保をすすべく進めております。私も「一般社団法人成年後見支援センター」のオホーツク支部長として活動している経験を生かし、この制度の利用を進めてまいります。
- 医療環境の充実 平成二十七年に広域紋別病院が新築移転され、この地域人々の期待は大きいものがあります。そこで、今以上に住民と市が一体となり介護・保健の充実に取り組みなければなりません。その先頭となって活動してまいります。
- 防災活動の推進 東日本大震災から七年、被災者の皆さんの心のケアのボランティアとして東北の被災後の現状を視てきた経験を生かし防災活動を進めてまいります。
- 子ども会活動のさらなる支援 紋別市が進める、未来を担う子どもたちが、夢と希望をもっていきいきと輝き続けるよう、一人一人の個性を生かし、「生きる力」を育む教育環境の整備を後押ししてまいります。



無所属
横内としはる
六十三歳

今を洗濯し、市民が明るく正しい未来を選択できるように。

- 海を育てる大切な林業を活性化 豊かな森を作り、海を育てる一助へ。最先端の体制づくりを目指します。
- 市民の命を守る、中核病院の機能がしっかりと果たされるよう、危機感をもった対策をとり、具体的なビジョン作りを目指していきます。
- 社会福祉については、生活困窮者や心身に障害などがあり支援や介助を必要とする人へのさらなる援助はもとより、快適な環境が構築されるよう体制づくりを進めてまいります。
- 少子高齢化問題 紋別に移住したくなる魅力あるまちづくり、出産祝い金制度の創設から新築住宅やリフォームへの建設費用の一部助成金や現行制度の見直しなど。
- 教育については、官と民が一体になって現在の教育に対して山積している課題に取り組みます。そのためには学力の底上げに成功している地域の事例を取り入れるなどの取り組みを指します。
- 商業の活性化 企業や商店などの支援体制作り。紋別の事は地元企業や商店がしっかりと担うことができれば、内需拡大を推し進めてまいります。
- 人に優しい街づくり 高齢者や身体の不自由な方など、普通の生活がままならない方に対し、もっと手を差し伸べてあげられるアイデアが必要です。「買い物弱者対策」などに優しいまちづくりを目指してまいります。



自由民主党公認
保村りょうじ
四十八歳

安心して暮らせるまちづくり

- ①地域医療体制の充実
 - ②福祉・介護の充実
 - ③基幹産業及び商業・観光産業の推進
 - ④おほほのくにの創出と政策的なまちづくり
 - ⑤公共交通の維持及び買物・生活困窮者等の対策
 - ⑥子育て・教育活動の推進と学力・体力の増進
- 勉強と実行動 55歳 頑張ります。
- 勤務先 オホーツク水紋の駅 (株)紋別コンテナ開発公社
自宅 紋別市大山町1丁目 20番32号



無所属
田中かずひこ
昭和三十八年三月生 55歳

明日にチャレンジ

一步前に行くと見える紋別の可能性と魅力 《一步先へ もっと先へ！》

- ◇子育ての充実
- ◇教育の充実
- ◇医療の充実
- ◇介護の充実
- ◇地場産業の充実
- ◇就労の場の充実



無所属
飯田 弘明
六十六歳

夢をかたちに、次の時代へ心の通った街づくり！

- 医療や福祉の充実
 - 子育て・高齢者支援
 - 産業・商業の活性化
 - 交通のインフラの拡充
 - 教育の充実
 - 若者の力を発掘・拡充
- やさしく人間味豊かな 紋別を作るために 子供からお年寄りまで、安心した生活を送ることができるまち。 一生住み続けたいと思う魅力的なまち。 そんな紋別にしていきます。



無所属
石井ともや
44歳

投票日 7月22日 紋別市議会議員選挙



◎お手元の投票所入場券をお確かめ下さい。

投票時間 午前7時から午後8時まで (一部の地域は午後6時まで)

みんなで行こう明るい選挙

※この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によって印刷した物です。